

(4) 次期国土地理院研究開発計画（案）について【報告】

○**委員長** 続きますして、次期国土地理院研究開発計画（案）についてということで、事務局から御説明お願いいたします。

○**技術政策企画官** 引き続き、事務局から御報告いたします。次期の国土地理院研究開発計画案についてですけれども、12月の研究評価委員会で御審議いただきました次期国土地理院研究開発計画案でございますけれども、皆様からたくさん御意見、コメントをいただきました。その中で、委員が当日御都合で途中で退席されたため、直接御意見を伺うことはできなかったんですが、後日委員からメールで御意見をいただきました。

その内容としましては、研究開発を進めていく上で、今後目覚ましい展開を予想されるAIというものの活用についてどのようにお考えかということでしたので、先月の30日の地理分科会におきまして、担当します地理情報解析研究室長から、昨年度まで特別研究として行っていたAIを用いた地図抽出に関する研究については、現時点において直接的な後続研究を考えていないが、もちろんAIの活用に関しましては、AIを目的としたものではなくて、ツール、手段として研究に活用していくことを考えておりまして、活用できるものがあればその都度検討してまいりたいというような回答をさせていただいたところでございます。

この回答をもちまして、研究開発計画案に関する御意見、御質問に関しましては全て回答を完了いたしましたので、この場で御報告をさせていただきます。

また、今後、国土地理院の内部手続を経まして、4月から本計画に従って研究開発を実施してまいりたいと考えております。

また、現在、この研究開発計画の上位計画に当たります基本測量に関する長期計画に関しましてはパブリックコメントを実施中でございます。こちらに関しましても、パブリックコメント終了後、国交省内の内部手続を経まして、来年度4月から実施してまいりたいと考えているところでございます。

以上報告となります。

○**委員長** ただいまの事務局からの説明について、委員の皆様から御意見やコメントはありますでしょうか。

ないようですので、この件につきましてはこれで終了させていただきます。ありがとうございました。